

サークル紹介

久喜傾聴 ほほえみ



連絡先
代表 久喜傾聴 ほほえみ
井上 日出子
0480-23-4995
活動日 お問い合わせください。

しょうぶ・しみん吹奏楽団



連絡先
代表 加藤 立人
080-6689-9976
活動日 毎週土曜日
19:30~21:00
場所 農業者トレーニングセンター 研修室

久喜市生涯学習だより

まなびすと久喜

平成30年1月1日 発行

第 15 号

編集：久喜市生涯学習推進部
発行：久喜市教育委員会



久喜市市民大学

講 師 石井 昇

二枚のキャンバス

大学に勤めていた時、90に近い高齢な方が講義室のある二階へ手すりに助けられながら向かい、一番前の席に座り、教授の講義を聞く姿に感動したことが思い出されます。また過日、久喜総合文化会館で踊りの会の催しがありました。児童から80過ぎの高齢なご婦人方までが次々と踊りを一生懸命演じている姿を見て、何故かくもそれぞれがこのような意欲を持つのであるうか感慨に浸かったものでした。

宮城谷昌光さんは自分が作家の道に進んだ理由を「中学2年生の時に国語を教えてくれたのが松井先生である。私はこのころようやく文章の面白さに気づき、ある作文を書いたとき、松井先生が絶賛してくださいました。松井先生の賛辞が、結局作家の道へ私を進ませたのかもしれません」

私も同じような思いがあります。中学2年の時、社会科歴史的分野の授業の際、豊田先生の質問に手を挙げ答えたと

てあります。私は、「君の暗記力、すごいね」とほめられ、その一言が社会科教師に私に向かわせたのだと、今確信しています。学ぶ意欲は、このように可塑性のある時に培われるものだと考えるのです。昨年、105歳まで医者として生き、世界各地で講演し続けた日野原重明先生は「勤め人が退職すると、もうその一生は下り坂であると思うのが常です。しかし、実際はそうではなく、それからまた一つの登りがあると考えてみたらどうでしょうか。この登りは周囲にとらわれず、学間に勤しむ、あるいは踊りに精出す。これ全て「まなびす」というであろうと思います。

私たちには、二つのキャンバスを渡されます。一つは生まれたとき、もう一つは定年の時です。私は、二つ目のキャンバスには、自由に自分なりの絵を描き終えて行きたいと思う新年です。

久喜市 生涯学習施設 紹介

★所在地 久喜市鷺宮6丁目1番5号
★電話 0480(58)6666
★アクセス 東武伊勢崎線鷺宮駅東口から徒歩18分
JR宇都宮線東鷺宮駅西口から徒歩24分
★利用時間 9:30~16:00
★施設概要 大広間、大広間(東側)、松・竹の間、梅・みどりの間、面会室、健康回復室
★利用料金 6市町(久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町)に居住する方で60歳以上の方 無料
60歳未満の方 100円
上記以外の方 200円
★休館日 月曜日、祝日、年末年始



久喜市鷺宮福祉センター



★所在地 久喜市六万部1344-1
★電話 農業振興課農業振興係 0480(22)1111(内線2863)
★アクセス 朝日バス「清福寺前」下車、徒歩約10分
★利用時間 9:00~21:00
★施設概要 交流室、調理実習室
★しみん農園久喜のホームページ URL: www.city.kuki.lg.jp/shisetsu/sanngyou/noen_kuki.html

しみん農園久喜緑風館は、農村部と都市部の相互交流の拠点として建てられた施設です。施設内には「交流室」や「調理実習室」が設けられており、地域の会合や農園で収穫した野菜の調理など交流の場としてご利用いただけます。また、地元農産物を使用した料理体験教室や家庭菜園を始めた人向けの菜園教室等を実施しています。

傾聴とは、何かのお役に立ちたいと思う人々がカウンセリングの基本を学び、技能(スキル)を生かしながら、不安や寂しさを抱え、話を聞いてほしいと思つていてる方に寄り添い、より明るく元気に暮らしていただけるよう支援する活動です。

高齢者施設を中心に現在6か所に伺い、会員21名(男5名・女16名)が1グループ3人4人で月1回各所に伺い、活動しています。私達も皆様の「笑顔とまた来てね」の言葉や苦楽のお話に感動し、教えられ、自己成長にも繋がっています。

現在、問い合わせや依頼も多くなりました。年1回講師の指導の下、勉強会を行い、ミーティングや食事会と21人の楽しい仲間です。生涯現役です。一緒に活動してみませんか。

高齢者施設を中心に現在6か所に伺い、会員21名(男5名・女16名)が1グループ3人4人で月1回各所に伺い、活動しています。私達も皆様の「笑顔とまた来てね」の言葉や苦楽のお話に感動し、教えられ、自己成長にも繋がっています。

現在、問い合わせや依頼も多くなりました。年1回講師の指導の下、勉強会を行い、ミーティングや食事会と21人の楽しい仲間です。生涯現役です。一緒に活動してみませんか。

会人、主婦、シニアと幅広い年齢層です。毎年5月に恒例のチャリティーコンサートを中心にブルーフェスティバルに出演、介護施設やデイサービス施設、障がい者施設の訪問演奏、小学校や子供会向けのクリスマス会演奏等の依頼公演に恵まれ、楽団は活気づいています。演奏曲は様々で、全ての世代に楽しんでいただけるよう、吹奏楽部出身者から初心者まで音楽が好きな仲間が互いに助け合い、励まし合い、練習に励み、本番に臨んでいます。音楽や楽器に興味のある方、もちろん初心者の方、大歓迎です。活動日はいつでも見学OKです。是非訪ねてみてください。

一緒に演奏を楽しんでみませんか。

第8回 生涯学習推進大会 まなびすと久喜

平成30年2月3日(土)・4日(日)

会場 栗橋文化会館(イリス)・B&G海洋センター 全館・屋外

大会テーマ

「紡(つむ)ぐ絆 ~過去・現在・未来~」

1日目 2月3日(土)
午後1時~4時

開会式 まちづくりフォーラム: 1階ホール

1部 基調講演

講師: 久喜市教育長 柿沼 光夫氏

2部 パネルディスカッション

パネラー: 土屋 献一郎氏、大谷 寿仁氏

酒井 園実氏、中里 裕貴氏

コーディネーター: 平 忠昭氏

2日目 2月4日(日)
午前10時~午後3時30分

まなびすと発表会・各イベント

フロアテーマ

1階	心をつなぐ♥みんなの広場♥
1階ホール	豊かな文化・元気な未来
2階	楽しく学ぼう! 楽しく作ろう!
体育館(B&G)	「楽しく遊ぼう」
屋外	熱く広がる栗橋の舞い

スポーツの街 音楽の街 みんなで創る“よろこびの街・久喜”



市民ボランティアによる給水所



鷲宮太鼓保存会の応援



外国人ランナー激走中



久喜総合文化会館前



中央公民館前



ブルーフェスティバル会場



最強の市民ランナー 川内優輝選手



第2回大会 スタートの様子

第3回 久喜マラソン大会

2018年3月25日(日)開催

久喜マラソン大会（愛称：よろこびのまち久喜マラソン大会）は、市のスポーツ振興と認知度の向上を図ることを目的に開催されています。

記念すべき第1回大会は平成28年3月13日(日)、第2回大会は平成29年3月19日(日)に開催され、北は北海道から南は九州まで、全国各地から多くのランナーに参加をいただきました。

久喜マラソン大会の特色は、市の中心市街地から鷲宮神社を折り返しとする賑わいのあるコース設定です。

沿道からの市民の声援、久喜マラソン応援団によるテンポのよい「リズム」と街かどコンサートの奏でる「メロディー」による応援があります。

ゲストランナーは、市民ランナーである川内優輝選手です。迫力のある走りを身近に感じていただけることが、好評を得ています。

第3回「よろこびのまち久喜マラソン大会」は、平成30年3月25日(日)久喜総合運動公園をスタート・ゴールで開催されます。参加するだけでなく見ても楽しめる、魅力ある大会を目指して、「オール久喜」で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

問合せ 生涯学習課 スポーツ振興係（内線 366）



久喜駅西口ロータリー付近



終了後の記念撮影

『音楽の街・久喜市』街かどコンサート

街かどコンサートは、「音楽の街・久喜市」を目指し、音楽を気軽に楽しめるコンサートをコンセプトに、公共施設の広場や街なかの空きスペースなどを利用して、年に8回程度開催しています。

今後の予定

〔第22回〕 街かどコンサート mini music festival

日時 2月17日(土) 10:40～14:00

場所 モラージュ菖蒲 1階 滝のコート

出演 ①クッキーダンス スペシャルダンシングチーム
②フォーク&ポップスバンド『久喜ランナーズ』
③歌謡ポップユニット『ヒメクリ』
④JAZZバンド『M・フレンズ』

〔第23回〕 スペシャル街かどコンサート

（久喜マラソン盛り上げ隊リレー街かどコンサート）

第3回久喜マラソン大会を盛り上げるために、応援ポイントで、ランナーの通過に合わせて演奏、沿道の観衆と一緒にって参加ランナーを応援します。

日時 3月25日(日) 9:00～12:00

会場 ローソン久喜下早見店、久喜総合文化会館ふれあい広場、野原園芸センター、鷲宮中学校、鷲宮神社大鳥居付近、鷲宮工業団地事業協同組合会館、東町集会所

問合せ 生涯学習課 文化振興係（内線 369）



JR 東鷲宮駅前 けやき広場



久喜総合文化会館 ふれあい広場



毎日興業アリーナ久喜



イトーヨーカドー久喜店店頭